令和6年度　概要資料

令和6年8月1日

グリスロで広がる地域づくり
～リホープが教えてくれたこと。～

社会福祉法人みずうみ
理事長　岩本雅之

地域における公益的な取組み　社会福祉法人みずうみ

電動カート　Re×hope　三団地に向けた移動支援

法吉団地・うぐいす台団地・比津が丘団地にお住まいの方をデマンド形式でスーパー、病院、郵便局等の目的地まで送迎するサービスを実施しています。年間1,700件程のご利用があります。

・松江市内で初めてコロナ陽性者が確認された後、一時的に（令和2年4月20日～5月11日）運行を中止しましたが、社会的な使命を果たすべく地域の感染状況を踏まえながら継続実施することができました。
・オープンな車両で密を防げる為、コロナ禍でも安心してご利用いただけました。また、マスク着用、車内の消毒など基本的な感染症対策を講じて運行を行いました。

松江市体操教室『お楽しみプログラム』のお手伝い。コロナ禍でも楽しんで頂けるよう、リ・ホープを利用したゲームなどを企画しました。

リ・ホープストア　高台団地に向けた買い物支援

淞北台団地では、毎週火・木曜日に食料品・惣菜・日用品等を販売するリ・ホープストアを営業しています。お店での買い物が終わった後は、Re×hopeによる家までの送迎を併せて行っています。

・店内が狭いため、ドアを開けたままにするなどして密を防いだり、マスク着用・手指消毒をお客様にも随時呼びかけたりしながら運営しました。移動支援と同様、一時的に休止しましたが、皆様の生活に支障がないよう、速やかな営業再開を行いました。

お茶の間カフェ　地域住民の憩いの場

市社協と協力しながら、地域の方が誰でも気軽に集まり、楽しめる場として、月二回「お茶の間カフェ」を開催しています。
料理教室、フレイル予防、茶話会など、テーマが毎回変わります。

- 令和２年３月～6月、令和3年９月休止。
- 参加人数の制限、飲食時には話をせず、話すときはマスクを着用するなど工夫しながら、出来る限り開催しました。
  集う機会や場所が失われている時だからこそ、この事業の大切さを実感しています。

オレンジキッチン　食を通じた地域の居場所作り

市社協・城北公民館・みずうみ支援センターとの連携を取りながら、"食を通じた居場所作り"を推進しています。
「オレンジハウス」という、改装された空き家を拠点に月一回、地域住民の皆様と「一緒に食事を作って食べる」という活動をしています。

- H30年3月から城北公民館区の高齢者を対象としてスタート。
- R2年度は開催場所や調理の工程を工夫しながら5回開催。
- R3年度は4月の1回のみ開催。8月に開催の目安となるガイドラインの作成。会食での開催が困難な場合には配食サービスを行う予定。

【社会福祉法人みずうみ　公益事業に対する考え】

全　体 ⟷ みずうみ公益事業部 ⟷

官民連携・みんなで地域づくり推進チーム
グリーンスローモビリティRe×hope基地局
障がい者雇用・ネクストステージ推進事務局
観光バリアフリー移動支援・事業所間連携事務局

先進的な取組みとして

国・島根県・松江市

地域福祉の創造

- 法人本部→ 全体調整・各種企画のサポート
  公益事業費等の財務管理
  （寄付・申請・助成・収支）
- 調理部
- 高齢者福祉部
- 障がい福祉部
- 地域密着部
- 在宅部　※在宅ST
- 保育部　※保育園体育館

協力 ⟷ 連携

公益連携課

- 地域づくり事業・福祉コンシェルジュ活動
  （居場所づくり、オレンジキッチン、智者が池こども塾）
  （お茶の間カフェ、消防団の参加）
- 一般賃貸事業(プラザみずうみ)
- 行政・医療・福祉・公民館・自治会
- 地域住民による自主運営組織活動への参加・協力

カフェ太郎課

- 障がい者一般雇用の推進
- 飲食事業(カフェ太郎・カフェ次郎)
  （み一ちゃん食堂・う一ちゃん売店）
- 地域おこし事業（大判焼き販売）
- 配食事業
- 商品開発事業

指定相談支援事業所 山の花

- 地域包括事業（生活困窮・障がい等）
  認定就労訓練事業　障害児
  相談支援事業

- 生き家対策
- 買い物難民支援
- 交通等移動支援
- 防災・福祉避難所
- 観光バリアフリー
- ケアワーカーサロン
- UD・IoT技術の応用
- 健康増進介護予防研究

金融機関　民間企業　研究・調査・設計

エコ×ユニバーサルな松江のまちづくりを考える会

みずうみの
労働環境の改善

- 働きやすい環境整備
- 意識改革とルールづくり
- 夢のある福祉産業の創出

公益的な取り組みで
地域共生社会の実現
- 生きがいづくり
- 生涯活躍社会の推進

- 松江市社会福祉法人連絡会
- 松北地区地域包括ケア検討会
- 各種団体との連携・サポート

松江市社会福祉協議会

全世代を支援する

人材の確保
働き方改革

地域包括ケアシステムの構築

総合戦略　総合計画

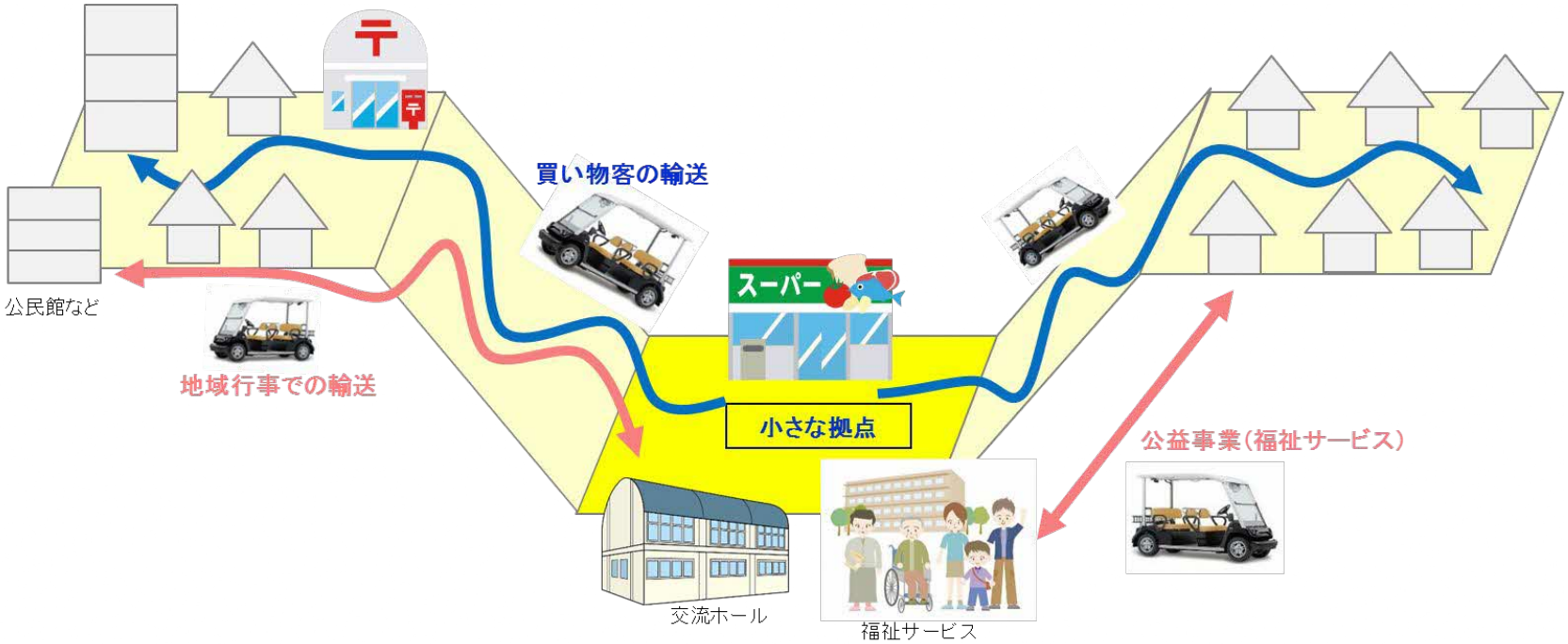
島根県　松江市

2018年にグリーンスローモビリティ(グリスロ)の実証実験をしてから、
今年で6年目になります。
当初は、島根県松江市法吉(ほっき)エリアにおける
高齢者の地域生活を支える移動支援の足として、
「どうすれば、お役に立てるか。」
「どうすれば、持続可能な事業収支と運行体制をつくれるのか。」
という視点を中心に計画を立案し、様々な皆様と協議したのを覚えています。
翌年からこのエリアで本格運行を開始し、
現在では、一部有償運行も行なっておりますが、
今では、グリスロの存在が、地域づくりにつながっていると感じています。

さて、私たちが使用するグリーンスローモビリティですが、

そこに住む人たちが、
地域社会において再び希望を持って生活出来ることを願い、「Re×hope(リホープ)」と名付けました。

時速20km未満で走るモビリティが、
ちょこっと移動支援の主人公である事をはじめ、
現在、リホープは、日々、人に寄り添いながら走る事で、
様々なことを、私たちに教えてくれています。



小さな拠点を中心とした、高台団地の
住民に対する移動サービスの提供

Re×hope利用例

法吉団地在住の Aさん

自宅から
電話をかける
↓
Re×hopeが
自宅まで迎えに
来る
↓
利用者カードを
提示する
↓
保育園に居る
孫に忘れ物を
届けに行く
↓
★すぐに帰るため
行きの車両に
そのまま乗る
↓
自宅に到着

★ポイント1
短時間の用事
なら済むまで
Re×hopeが
お待ちします。

病院に通う Bさん

自宅から
電話をかける
↓
Re×hopeが
自宅まで迎えに
来る
↓
利用者カードを
提示する
↓
★病院に到着
帰りの時間が未定
なので再度連絡
↓
病院から
基地局に電話
↓
Re×hopeが
病院に来る
↓
自宅に到着

★ポイント2
デマンド運行
区域内なら端
から端まで
お送りします。

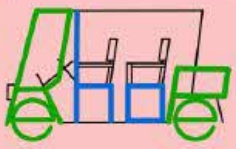
午後からお出かけ Cさん

利用の前日に
電話をかける
↓
当日Re×hopeが
自宅まで迎えに
来る
↓
利用者カードを
提示する
↓
★午後の乗車のため
運賃100円を払う
↓
ハローで買い物
↓
★すぐに帰るため
行きの車両に
そのまま乗る
↓
自宅に到着

★ポイント3
午後運行 12:30-
14:00は前日までに
ご予約下さい。
また、運賃100円
がかかります

運行期間中、時速20km未満で走行するため、ご迷惑をおかけすることがあります。ご了承下さい。

例えば、次のようなお店・施設に行くことができます！



比津が丘簡易郵便局
しみず内科クリニック
比津が丘保育園
蒲池歯科医院
比津が丘薬局
ミニショップまごころ
クレイ美容整体
ハートピアハロー

はまださんぱつや
美容室ウィング
平成メモリアルパーク
カフェ太郎
ウェルネス春日店
特別養護老人ホーム うぐいす苑
特別養護老人ホーム すまいる苑
障がい者支援施設 シリウス苑

ケアハウスはなうみ苑
みずうみ保育園
みずうみ第二保育園

グリーンスローモビリティ電動カート

Re×hope（リ・ホープ）

で、ちょい乗りしませんか？

ちょっと病院まで　ちょっとご近所まで　ちょっとお買い物へ　ちょっとバス停に

運行区域
うぐいす台団地・法吉団地・比津が丘団地

運行時期
3月～12月（1月・2月は冬期運休となります）

運行日時・運賃　※平日のみの運行となります

午前運行	9:30-12:30	無料運行	当日予約受け付けます
午後運行	12:30-14:00	100円	前日までにご予約下さい

0 利用にはご登録が必要です（初回のみ）

在宅ステーション内基地局にお越し頂くか、電話にてお問合せ下さい。
利用者カードを交付いたします。

登録料　無料
所要時間　5分程

1 予約の電話をする（受付時間 9:00-12:30）

初めに利用者番号と氏名をお伝えください。

※初回ご利用の方はその旨お伝え下さい。
※ご予約の内容によっては、予約受付をお断りする場合もございます。

午後運行 12:30-14:00は前日までのご予約が必要です。

2 乗車する

前日ご予約の場合はご乗車される当日に乗車確認の電話をいたします。

利用者カードをお忘れなく。

ご予約・お問合せは　☎(070)-4026-6456

電話番号が変わりました。
今後はこちらにお電話ください。

＜留意事項＞

- 予約受付時間（9:00-12:30）外の予約の電話についてはお受けできない場合がございます。
- 運行状況などにより、ご予約内容が変更あるいはキャンセルになることがございます。（その際にはご連絡いたします。）
- 道中、相乗りをお願いします。（ぜひ会話をお楽しみください。）
- 午後運行（12:30-14:00）につきましては前日までのご予約が必要となります。
- 午前運行(9:30-12:30)時間内にご乗車された場合でも、午後運行（12:30-14:00）の時間に差し掛かった場合には、100円を頂く場合がございます。ご了承ください。

社会福祉法人 みずうみ

40
Coca-Cola

営業中
営業中
みずうみ
Re×hopeストア
14:00-16:00
無料になります。
電話ください。
×
淞北台LAB.
店舗の空き時間を活用し
多くの方が参画するお店を
オープン（不定期）
「うらら号」も
たまにくるよ。
援＋移動支援】×【地域のコミュニティ・スポット】

みずうみ リ・ホープストア
営業日 毎週 火・木
(祝日は休)
営業時間 14：00～16：00
社会福祉法人みずうみ 公益事業部
カフェ太郎
カフェ太郎

げんき
GO
移動スーパー
元気のもとは、買い物から。
GENKI GO!
げんき
GO
移動スーパー
元気のもとは、
買い物から

本町堂

持続可能な事業・運営をめざして

淞北台団地での取り組み

～グリスロで広がる地域づくり～

自治会
・
[夢楽の会]

寄付・協賛

- 住民の理解促進
- ニーズ調査
- 地域ボランティアの発掘

みずうみ

Re×hopeストア

火・木　14:00～15:30

Re×hopeでの移動支援

- ネクスト・ステージの推進
- 登録者に対しての送迎(無料)

【買い物支援＋移動支援＋居場所づくり】

地域ボランティア
＋
個人事業主

他地域からの参画（民間）

おんぼらとステーション淞北台

- カフェ「つながるんダ」
- アトリエ「面白いんダ」

地域資源と連携・買い物支援

- 法吉地区スーパーマーケット
  ハートピアコーポレーション
  「ハロー」の協力
- そうざいの販売
- その他商品の販売

※売上の5%は、
Re×hope運行に寄付

移動販売車
（民間）

みずうみ公益事業部
カフェ太郎事業
・お弁当・スイーツ・大判焼き
そうざい等の販売

コミュニティ・スポットの創出

※平日・休日において、
空いている時間を活用し、
様々な人が関わるお店を開店

エコ×ユニバーサルな
松江のまちづくりを
考える会

おんぼらとステーション淞北台

2023.5.9（火）START!

おんぼらとステーション淞北台とは…

県営アパート淞北台団地の空き部屋が生まれ変わりました！
地域にお住いの皆様・学生の皆様・地域企業の皆様
カフェやアトリエでおんぼらと交流しませんか？

リホープでつながる地域づくり

カフェ つながるんダ 116号室

カフェでの交流を通して居場所づくりに。
レクリエーション等のイベント開催にも！

お菓子・飲み物をご用意して
お待ちしております！

お気持ちを
こちらの箱にお願い致します。

リホープストアの商品を
お持ち込みいただけます。

アトリエ 面白いんダ 115号室

アートや裁縫等の創作活動や作品発表の場に。
つながるんダで仲良くなった人と一緒に
ものづくりや、得意なことを教えあう場にも。

松江市 淞北台 34 島根県営住宅淞北台団地 1

開店日 火・木 14:00〜15:30
当面の間はリホープストアに合わせて開店致します

お問合せ ☎0852-27-3443
社会福祉法人 みずうみ 法人本部 山根・深田

みずうみ公式ライン

Re×hope
リ・ホープ
停留所
グリーンスローモビリティ電動カート
運賃無料
乗車には、簡単な
登録（無料）が
必要です。
【ストア⇔自宅まで、送迎します。】
○迎え 営業時間内に、
080-2883-1094にお電話下さい。
○送り お買い物後、ご乗車下さい。
お問い合わせ
事務局
エコ×ユニバーサルな
松江のまちづくりを考える会
社会福祉法人 みずうみ 公益事業部
TEL. 0852-33-7549

Re×hope
リ・ホープ
停留所
グリーンスローモビリティ電動カート
自治会からのお知らせ
令和2年4月2日(木)より
まるちゃんストア跡地に
みずうみリホープストア
がオープンいたします！
営業時間
毎週 火・木 14:00-16:00
カフェ太郎のおにぎり
ハローの不純調味・香料・化・食の衛生漬け・牛すじ・
れんこんとひじきのサラダなどの総菜を販売いたします。
その他食品・日用雑貨品については、
有償のご要望に応じて幅方拡大する予定です。
有償のご来店をいとより お待ちして おります。
お問い合わせ
エコ×ユニバーサルな
松江のまちづくりを考える会
事務局
みずうみ 公益事業部
TEL. 0852-33-7549
月極駐車場

マツダオートザム松江
クリーンスローモビリティ
Re×hope
Re×hopeう～ちゃん号
社会福祉法人 みずうみ

Re×hope基本データ①　登録者数（エリア毎）

2020年度　登録者数合

※2018年度(13-14-91-28-2-18-11-7-1-15-16-14-0) 計230人

うぐいす台団地	はなうみ苑	運行地域外	比津が丘	比津町	法吉団地	法吉町	淞北台	奥谷町	合計
1人	6人	7人	9人			1人	64人		**88人**

2021年度　登録者数合

うぐいす台団地	はなうみ苑	運行地域外	比津が丘	比津町	法吉団地	法吉町	淞北台	奥谷町	合計
	6人	2人	10人			1人	8人		**27人**

2022年度　登録者数合

うぐいす台団地	はなうみ苑	運行地域外	比津が丘	比津町	法吉団地	法吉町	淞北台	奥谷町	合計
1人	6人	3人	8人		1人		3人		**22人**

2018年度～2022年度　登録者数合計

うぐいす台団地	はなうみ苑	運行地域外	比津が丘	比津町	法吉団地	法吉町	淞北台	奥谷町	合計
15人	52人	106人	88人	1人	37人	20人	93人	1人	**413人**

For the best service company.
MiC ミック
☎24-0878
SAINTS

ボランティアドライバーさん
×
リ・ホープ＝？

○地域共助型モビリティRe×hope（リ・ホープ）の概要

運営主体：社会福祉法人みずうみ　エコ　×ユニバーサルな松江のまちづくりを考える会

【Re×hope基地局】

A)、B)の共生圏と連携し、
人材等を提供する

・電動カートを支線交通として活用し、幹線バス等にシームレスに接続することで、
自家用車から転換させCo2削減

→SDGs.13気候変動緊急対策

・ドライバー等人材提供
・運行ノウハウの提供

→SDGs.3　移動支援によって、　健康と福祉の提供

→SDGs.11　住み続けられるまちづくり

・地域の関連業者と連携し、
カートのメンテナンス

→SDGs.9　産業と技術革新の基盤

・緊急時対応
・運行状況把握

A)デマンド運行

(法吉団地、比津が丘団地、うぐいす台団地)
・地域住民ボランティアドライバー募集

→SDGs.8
働きがい創出

・地域資源であるハロー（スーパー）ほか、
病院など地域協力店の維持促進

→SDGs.11　住み続けられるまちづくり

B)移動支援＋買い物支援＋居場所づくり

(淞北台団地)　リホープストアの地域ボランティア
おんぼらとSTつながりボランティア募集

→SDGs.8
働きがい創出

世代間交流を基軸とした地域づくり
電動カート共有（必要に応じて貸出）

空き店舗・空き家を活用し、地域包括連携
(障がい者・高齢者の社会参画・子育て支援)

→SDGs.10　人の不平等をなくす

※A)、B)の運行に必要な社会資源を、今後、様々なつながりの中で増やす予定

共生社会の実現へ…

★リホープが教えてくれたこと。

■人と人とのお付き合い。顔が見える関係づくりが、大切であること。

■生活共助型モビリティは、狭いエリアで運行することが肝要であること。

■買い物支援(小さな商店の復活等)や居場所づくりなど、
地域づくりを意識すること。

■共通の目的の中で、それぞれが無理をすることなく、
関係性の中で発揮する能力を活かし、出来ることからはじめること。

【ちょこっと移動支援】をするのに大切な視点

■★まちあるきマップ (stock-app.jp)を参考に考えてみる。

■松江おどん×つながる地域30 (chiiki30.jp)　地域資源を活用する。

■ちょこっと「おもてなし」のあり方を考えてみる。

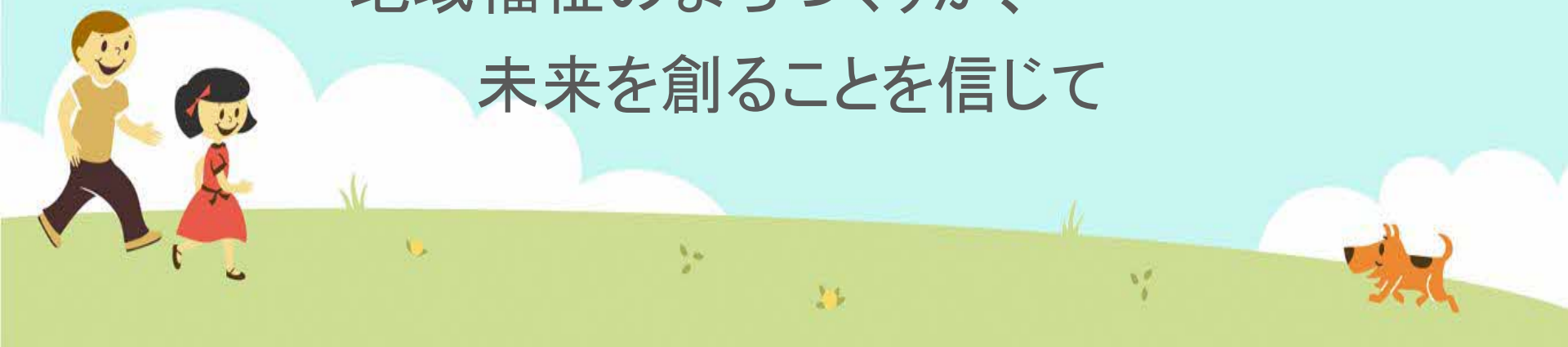
■松江市が考える計画に寄り添い、持続可能な体制【つながり計画】を考える。

最後に、リホープ運行において、
私たちは、日々のエピソードを共有しています。

基地局オペレーター、リホープのドライバー、
地域ボランティアの皆様の気づきや喜びは、
利用者との密接なコミュニケーション、
お互いの信頼関係・共感から生まれ、
ひとりひとり・ひとつひとつの物語が、
持続可能な運行体制につながると信じています。

三方よしの福祉を目指して

自分に　あなたに　地域に

グリスロで広がる地域づくり

地域福祉のまちづくりが、
未来を創ることを信じて